

<b>■After</b> <b>建築名称</b> 下段: 英語名	<b>オルセー美術館</b> Orsay Museum		
<b>建築用途</b>	大分類 展示施設	小分類 美術館	
<b>改修設計者</b>	Gae Aulenti	<a href="#">URL</a>	
<b>所在地</b>	フランス、パリ	<a href="#">Google Map</a>	
<b>改修年</b>	1986		<b>撮影者提供者</b> 柳沢伸也 (2005年)
<b>建築規模</b>			<b>概要 after</b> 1900年のパリ万博のためにつくられた鉄道駅を、大屋根やターミナルの大空間をそのまま活用してできた美術館。
<b>掲載書誌</b>			
<b>賞・選定</b>			
<b>■Before</b> <b>建築名称</b>	<b>オルセー駅</b>		<b>概要 before</b> 旧建物は、1900年のパリ万博開催に向けて建設された駅舎兼ホテル。設計はVictor Laloux他。1939年まで長距離鉄道の終着点及びホテルとして機能していた。一時、取り壊しが検討されていた。
<b>建築用途</b>	大分類 交通施設、宿泊施設	小分類 駅舎、ホテル	
<b>■写真</b> Before	After 保存された建物外観		After 駅舎時代の大時計が残る
			
<b>撮影者提供者</b>	<b>撮影者提供者</b> 柳沢伸也 (2005年)	<b>撮影者提供者</b> 柳沢伸也 (2005年)	
<b>■リノベーション内容</b>	<b>キーワード</b> 用途変更、大規模改修、外観保存、増築、痕跡	<b>内容</b> セーヌ川のほとりにあった鉄道駅兼ホテルの建物は、1970年に一時、取り壊しが決定されていたが、当時の文化大臣の反対により歴史的建造物として保存されることとなった。1986年、イタリアの建築家ガエ・アウレンティによって、旧建物の大屋根や中央ホールをそのまま活用し、美術館として生まれ変わった。建物内部には、鉄骨柱や大時計など、鉄道駅の面影が随所に残っている。	
<b>■備考</b>	オルセー美術館は、19世紀半ばから20世紀初頭に掛けての印象派絵画や、写真、彫刻、装飾芸術コレクションが収められている。		
<b>■作成者</b> 氏名/所属	柳沢伸也/JIA再生部会		<b>管理者記載</b> SY-015